

# 布野の食と脱温暖化を考える会

平成 18 年 9 月 23 日に設立。  
三次市布野町は、田畑や山に囲まれた地域で、産業と言えば「農業」が中心であることから、『食』を切り口に、地球温暖化防止活動推進員とその仲間達が、さまざまな脱温暖化活動を展開しています。

■会員数 個人：100 人， 団体：5 団体



## 布野の食と脱温暖化を考える会

### 主な活動

#### ●環境学習会

##### 小・中学校での環境学習

<小学校>

- さまざまな体験型学習会を実施
- ・どんぐりの植え付け（3年生）
- ・大豆の植え付けと収穫、豆腐づくり（3年生）
- ・水辺教室（4年生）
- ・廃油を使ったローソクや石鯨づくり（4年生）
- ・植樹体験（6年生）

<中学校>

3年生を対象に、年1回「アサヒの森」において、森林の働きや山菜などについて学習

##### 放課後児童クラブ

夏休み中の小学1～6年生を対象に実施

- ・環境紙芝居の上演
- ・小水力発電の話
- ・エコクッキング など



#### ●イベントでの啓発活動

おいで～やぁ横谷の大自然の中へ  
～夏休み！あそび体験フェスタ あおぞら木舎～

- ・地産地消の旬な野菜を使ったカレーの販売
- ・間伐材を使った工作体験、遊び場コーナー
- ・廃油ローソクづくりコーナー
- ・自然体験プチツアー など、楽しみながら資源や環境保全の大切さを実感してもらう。

また、来場者には市指定のごみ袋を配布し、ごみの持ち帰りを呼びかけることで、ごみの出ないイベントをめざす。



##### 布野ふるさとまつり（毎年10月に開催）

- ・エコたわし（アクリルたわし）の販売と編み方体験コーナー
- ・廃油ローソクづくりコーナー
- ・「環境にやさしい行動」に関するアンケートなどを通じて、環境にやさしい行動について考えてもらう。



#### ●みどりのカーテン普及事業

小・中学校、道の駅「ゆめランド布野」、JA、福祉センター、公衛協と連携し、学校や道の駅などへ緑のカーテンを設置。  
また、小学校4年生の保健委員会委員と一緒に、ゴーヤを使った料理教室を実施。



知恵を出し合い、一人ひとりができる小さなエコから取り組むことで、一緒に温暖化を食い止めよう！

#### 事務局連絡先

【住所】〒728-0201  
三次市布野町上布野 1196-1  
布野町まちづくり連合会内  
【TEL】0824-54-2119  
【FAX】0824-54-2956

### 活動のあゆみ

平成 18 年度 ●環境学習会【～継続】

- 「布野ふるさとまつり」での啓発活動【～継続】
- “食”をテーマとした講演会の開催【～継続】
- 地場産物の推奨【～継続】
- アイドリングストップ運動【～継続】
- マイ箸・マイ箸袋活用の推進と販売【～継続】

平成 20 年度 ●廃油回収と利用促進【～継続】

平成 21 年度 ●廃油を使ったローソクや石鯨づくり【～継続】

平成 22 年度 ●みどりのカーテン普及事業【～継続】

平成 25 年度 ●イベント「おいで～やぁ横谷の大自然の中へ」での啓発活動【～継続】



### 今後の展望など

私たちの先人達は、“もったいない”精神で物の価値を生かし、資源を浪費せず、次世代に残してきました。この精神をしっかり受け継ぎ、日常の暮らしの中で活かしていくことが、私たちにできる小さなエコの一歩だと思います。

これからもこの思いを忘れず活動を続けていきます！